ここが知りたい! 浜松湖南

- 🕡 浜松市の中心から離れていて、アクセスが心配です。生徒はどのように通学していますか。
- ▲ JR舞阪駅は浜松駅からの所要時間は10分、鷲津駅からも10分です。舞阪駅を下車して学校までは 徒歩でおよそ10分の距離です。6割程度の生徒がJRを利用していますよ。
- 🔃 湖南の先輩はとても優しいという噂がありますが、本当ですか。
- 穏やかな生徒が入学しており、笑いがあふれる温かな雰囲気の学校です。万が一、困ったことがあれば、担任の先生や保健室の先生、スクールカウンセラーの先生たちが親身になって相談に乗ってくれますよ。
- 🔃 湖南の生徒指導は厳しいですか。また、制服についても教えてください。
- A 学校生活に関する校則などは他の全日制高校とほぼ同じです。生徒と教職員の信頼関係の上に学校生活があります。1日体験入学やオープンスクールで湖南の温かな雰囲気を感じてください。制服は、機能性の高い濃紺色の生地で、ネクタイは3タイプから選択できます。また、女子生徒用のスラックスもあります。
- 🕡 先輩から、高校の授業はスピード速く、内容も難しいと聞きました。湖南はどうですか。

入学当初はペースを掴むまでは大変かもしれませんが、真面目に授業を受ければ、十分についていけます。困ったら気軽に先生に相談してください。的確なアドバイスをしてくれますよ。

- 高校になると文系と理系があると聞きました。将来のことはあまり考えたことがなく、自分が何に向いているのかもわかりません。大丈夫でしょうか。
- A 大丈夫です。湖南では、1年生で基礎的な科目を中心に学習します。2年生から文系・理系の選択をします。進路については、担任との丁寧な個別面談や授業、多彩な教育プログラムを経験する中で、自分の適性や目標が明確になりますよ。
- 🍳 体育の授業についていく自信がありません。大丈夫でしょうか。
- A 体育の授業では、生涯にわたる体つくりを目指しています。運動技能や能力を鍛えるだけでなく、生徒の個々の活動意欲や自主性を引き出すための活動内容となっています。2年生からの創作ダンスや選択制による球技など、仲間と協力する場面も多く、自分で参加する種目を決めることができます。運動が苦手な人も挑戦してください。

裏へ続きます



- 🕡 湖南を卒業したら、みんな大学へ行くのですか。 湖南の進学実績を教えてください。
- ○和6年度は、85%程度の生徒が四年制大学に進学しています。そのほか短大3%、専門学校9%、就職1%でした。四年制大学に関しては、静岡大学、静岡県立大学、静岡文化芸術大学、常葉大学、聖隷クリストファー大学など地元の大学はもちろんのこと、関東や関西の有名私大にも多数合格しています。国公立大学には過去3年間で、165名が合格しています。看護師を目指して進学する生徒が毎年20名程度います。専門学校も浜松市立看護専門学校や静岡厚生連専門学校など看護専門学校への進学が多いのが特徴です。また、就職は公務員志望が中心です。
- 🔃 湖南の課外ってどんなことをするのですか?
- 🝳 浜松湖南高校には英語科があると先生から聞きましたが、 普通科と何が違うのですか。
- 英語科は各学年に I クラスあります。普通科との主な違いは、英語の授業時間が多く、少人数で授業を行うという点です。授業は、自分の考えを英語で書いたり話したりすることが多く、ネイティブ教員(英語を母国語とする先生)が単独で行う大学のような発展的な授業もあります。英語科には独自の行事として、 I 年次のサマーセミナーや2年次の2~3週間のオーストラリア語学研修などがあります。さらに、外部講師を招いてSDGsや多文化共生等について学ぶ講座や英語圏以外の外国の高校生と交流する機会なども設けられています。
- 英語科に入学するメリットはなんですか
- 何よりも英語力が身に付くことです。「英語が好き」「英語が楽しい」という生徒が多く、クラス全体に「頑張って勉強しよう」という雰囲気があるため、モチベーションが上がると言う生徒が多いのです。結果として、英検2級や準Ⅰ級に多数合格しています。中には、超難関と言われるⅠ級に合格した生徒もいます。ぜひ、湖南の英語科に入学して、英検上位級の取得にチャレンジしてください。
- ② 英語科は3年間クラス替えがないという話を聞いています。クラスメートとうまくいかなかったらどうしよう…と心配です。
- □ 県内唯一の英語科であるため、遠方の中学校から生徒が志願しています。そのため、入学後は中学時代とは全く異なる環境となることが多く、新鮮な高校生活がスタートします。 3年間クラス替えがないと聞くと、入学後の友人関係に不安を感じる人もいるかもしれませんが、多くの行事を経験する中で、団結力が高まり、文化祭(湖翔祭)や体育大会などでは、その団結力を十分に発揮して上位入賞を果たし、高校時代の素晴らしい思い出を作っています。